

きりん G 概輪だより

会報第 49 号
発行日 平成 20 年 10 月 31 日
発行・編集 V・G 概輪
代表者 大岡成一
http://web1.ibj.co.jp/kirin

わがまち紹介

歴史を回顧するまち・梶原 上牧

上牧地区は、桂川・宝治川・木津川の洪水で土砂が運ばれ出来た土地との事です。古代、淀川流域は、都の牧場(まきば)として知られ、上流の地において牧場があったことから上牧という地名がついたと言われています。

梶原は、古くは「カシオリ」と呼ばれていました。淀川で大風のために梶(舵と同意語)が折れ、帆も失つてしまい、それでこの地域を「帆無權折邑(ホナシカシオリムフ)」と呼ぶようになったという伝説があります。

神南備(かんなび)の社は神が宿る所の意味で、神南備神社があった。明治9年東海道線開通の工事で神社は、上牧2丁目の春日神社に合祀された。

旧梶原村の東端に位置し、かつて、榎(えのき)を植えた一里塚が設けられていた。一里塚とは、一里(約4km)ごとに街道の路程

梶原一里塚跡

梶原一里塚跡は、かつて、榎(えのき)を植えた一里塚が設けられていた。一里塚とは、一里(約4km)ごとに街道の路程

妙浄寺

題目宝塔と釈迦多宝一日蓮宗の封し寺。年中行事として、ガンヤ持ぜんそく、神経痛などを封じている。山門の前に写真のような看板がありよくわかる。

堂内の地蔵尊は、かつて沿川の中村にあり、度重なる水害から守り継がれてきたもので、「水あがりの地蔵さん」とも呼ばれ親しまれている。



田中寺(たなかでら)

田中寺のすぐ西側にあり、年中行事として、ガンヤ持ぜんそく、神経痛などを封じている。山門の前に写真のような看板がありよくわかる。

田中寺のすぐ西側にあり、年中行事として、ガンヤ持ぜんそく、神経痛などを封じている。山門の前に写真のような看板がありよくわかる。

梶山一乗寺

元は、千観の創建である真言宗「金仙寺」という寺院があり、それがいつの頃からか荒廃して毘沙門天二体だけを残す無住寺となっていました。

現在の堂は、昭和61年に建てられた。なお、この地の字名は神内といい、「土佐日記」で知られる紀貫之の古歌にも詠まれた「神奈備の杜」に由来するといわれる。

梶山一乗寺

元は、千観の創建である真言宗「金仙寺」という寺院があり、それがいつの頃からか荒廃して毘沙門天二体だけを残す無住寺となっていました。

原の住人二人が京都の一条戻り橋たもとで辻説法をされているのを聞いて、たいそう感激し、その日親上人を請じて今の一乗寺が創建されたと伝えられています。

同上人は、二代將軍・足利義満(1368年~1394年)の33回忌に、將軍・足利義教に日蓮宗への改宗を迫った『立正治国論』を書いた。將軍様も百姓、町人も同じ人間」と説教した事により幕府の弾圧を受け、空屋に投獄され、真つ赤に焼けた鍋を頭に冠せられる拷問を受けましたが、苦難にも耐えて説法をやめなかつたことから「鍋かむり上人」と呼ばれて、人々の尊敬を集めた。

立て看板も小さく見える。開山堂の屋根には、二の

利義満(1368年~1394年)の33回忌に、將軍・足利義教に日蓮宗への改宗を迫った『立正治国論』を書いた。將軍様も百姓、町人も同じ人間」と説教した事により幕府の弾圧を受け、空屋に投獄され、真つ赤に焼けた鍋を頭に冠せられる拷問を受けましたが、苦難にも耐えて説法をやめなかつたことから「鍋かむり上人」と呼ばれて、人々の尊敬を集めた。

その拷問の様子を描いた『日親上人法難絵図』(狩野探幽)が伝わっており、一乗寺の宝となっている。また、開山堂の前には昭和50年代に建てられた日親上人の銅像がある。

一乗寺は、慶長年間伽藍を焼失したが、その後慶安3年(1648年)養珠院の寄進により、本堂・庫裏・開山堂などが再興され、その後、歴代紀州徳川家の保護を受けたと伝えられている。

平成10年に本殿、山門、開山堂等が再建され、非常に美しい大きなお寺です。開山堂の横に、弁慶が馬をつないだという伝説があるクスノキの大木、高さ33m樹齢約八百年があり、

平成10年に本殿、山門、開山堂等が再建され、非常に美しい大きなお寺です。開山堂の横に、弁慶が馬をつないだという伝説があるクスノキの大木、高さ33m樹齢約八百年があり、



楠の葉っぱが落ち掃除が大変だったそうです。住職の決断で屋根材を最新技術と屋根材を使用して改修されたとのこと。

本殿の東側に大きな岩を神体にした神殿が有ります。昔はこのお寺の近くまで淀川がきていたので、しよ、その当時この岩を神として祭っていたようです。その後神仏を同じ場所に祭る事になり今に來ているようです。

一乗寺・畑山神社の古木を見ても歴史ある地区で、有ることを物語っています。特に一乗寺の楠は高槻市の中でひととき高く(約33m)元氣な巨木ではないでしょうか。

住職様には長時間丁寧な説明や境内の案内をして頂き、有り難う御座いました。S・O

11 月度行事予定

“天下分け目の天王山・大山崎”

日:平成20年11月20日(木)
集合場所 JR山崎駅 改札出口 10:00集合
路:JR山崎駅 宝積寺 旗立松・三川合流展望台
酒解神社 天王山山頂 観音寺(山崎聖天) JR山崎駅
その他:一般参加者歓迎です。お弁当を持参下さい。
大山崎ふるさとガイドの会に案内と説明をして頂く予定です。

12 月度行事予定

“保険・衛生・健康を考えるまち・城東町”

日:平成20年12月18日(木)
集合場所 高槻市城東町 高槻市保健所 13:30
阪急高槻市駅 高槻市営バス乗り場 13:00集合
路:高槻市駅 城東町下車 保健所 保健センター
その他:一般参加者歓迎
保健所・保健センターでは係りの方に説明して頂きます